

公立大学法人島根県立大学のアドミッション・ポリシー

—入学者受け入れ方針

- 幅広い基礎的な教養、学力を持つとともに、自分の考えを適切に表現できる人
- 様々な課題に積極的に取り組む意欲と行動力を持ち、自らを高めようと志す人
- 北東アジアをはじめとするグローバルな社会や地域者で活躍したい人

島根県立大学総合政策学部のアドミッション・ポリシー

—入学者受け入れ方針

島根県立大学総合政策学部は、次のような4つの教育理念を掲げて教育を行っています。

- (1) 主体的に問題を発見・整理し、適切な解決策を提示できる人材の育成
- (2) 豊かな教養を持ち、1つの問題に対し多角的にアプローチできる人材の育成
- (3) 国際的な視野から思考し、直面する問題に対して実践的に対応できる人材の育成
- (4) 国際化、情報化に対応したコミュニケーション能力を備えた人材の育成

このような教育理念のもと、本学部では、2年次からの少人数の演習科目である『総合演習』を学修の核として位置付けています。この『総合演習』は、「国際関係」「北東アジア」「社会経済」「地域政策」という4つのプログラムの中から1つを選択して履修する科目であり、将来の進路を見据えて系統立てた学修を進めるとともに、本学部での「学びの集大成」として充実した卒業研究を行うことを目標とするものです。

上記の教育理念と教育の特色を踏まえて、本学部では次のような学生を求めています。

- 島根県立大学総合政策学部の教育理念と教育内容を十分に理解し、本学部において期待される人材となるべく必要とされる基礎学力とともに、自らを成長させようとする高い勉学意欲と適性を有している人
- 社会の動きに対して積極的な関心を持ち、そこに見られる諸問題を広い視野の中での的確に把握し、多角的なアプローチによってその解決策を考えてみたい人
- 社会科学・人文科学を中心とした幅広い分野の学問を学ぶとともに、「国際関係」「北東アジア」「社会経済」「地域政策」のいずれかについてさらに深く学んでみたい人
- 知識の習得にとどまらず、「豊かな人間性」を育み、実践的な問題発見・解決能力とコミュニケーション能力を鍛え、社会人として求められる資質をバランスよく向上させたい人
- 本学部での学びを自らの生き方と関わらせ、積極的に今後のキャリア形成に活かしていこうとする人

入学後に本学部の教育理念に基づく学修に取り組むにあたって、日頃から世界全体の出来事や地域社会、時事に関心を持っていることが重要です。現状の問題点や課題を自ら発見し、その解決策を提示し実践するための創造的な思考力や、総合政策学部の学びに対し積極的な姿勢で挑む主体性を、高校生活等を通して養っておくことが必要です。また、本学部は社会科学・人文科学を中心としたカリキュラム編成を行っていますので、国語・英語の2教科を中心に地理歴史・公民・数学などを幅広く十分に学習し、基本的な知識や読解力・表現力を身につけておくことも大切です。

アドミッションセンター長

岩本浩史